令和３年度　大分教育事務所　所長通信

2021「山ちゃん通信」No,209

2021, 12, 22
文責：山香 昭

飛込授業第 20 弾　大分市立**東陽中**学校**２**年**２**組の**個性**あふれる生徒達と学びました

生徒達が考えた「暴力」の反対語は？

思いやり、繋がり、優しさ（優しく）、明るさ、
助け合い、ほめる、人を想う力、あたりまえ
親切さ、穏やか、守る、友情、人権、協力、
笑顔、友愛、勇気、愛、絆、楽力、想力、思力

NO,675　2021年12月　大分市立東陽中学校

頭がくっつく

学び合いが白熱してくると、次第に頭が近くなる。それぞれの良さが見えてくる。

生徒達と「３つの暴力」について考えました。特に、舌打ち、睨まれる、ため息、物を隠す、避けられる、無視等の「空気の暴力」は、「身体への暴力」や「言葉の暴力」以上に傷つくという意見が多かったです。

空気の暴力の逆である「どのようなことをされると嬉しい？」については、

拍手、頷き、笑顔、ガッツポーズ、イイネ、目を合わせる、一緒にいる、寄り添う、笑い声、歓声、アイコンタクト、リアクション、良い言葉を聞く、サプライズ、ピースサイン、名前を呼んでもらう、微笑む、good ポーズ、手を振る、ジャンプ、集まってくる、笑ってくれる、笑わせてくれる、応援・・等が出されました。

１時間で５回の全体交流する場を設けましたが、一人をつくらない、相手の意見を否定しない、メンバーが固定しない等ができており、交流を行う度にスピードも内容も充実していました。日常からの学級経営の成果が見事に発揮されたと感じました。

NO,676　2021年12月　大分市立東陽中学校

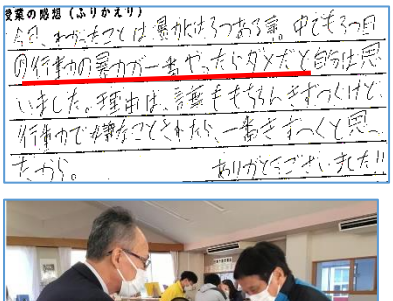
拍手に込める

「すごい」「私と同じ」「そうきたか」「ファイト」「頑張ったね」「面白い」・・拍手にはいろいろなメッセージがある。

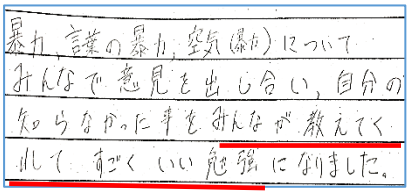
NO,674　2021年12月　大分市立東陽中学校

あいのある教室

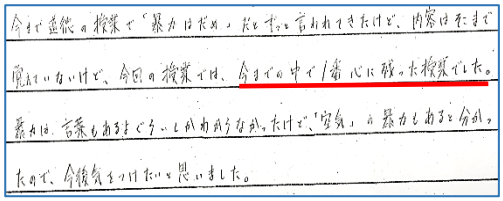
合い：考えが共有される
会い：それぞれの考えと出会う
愛　：　相手の考えを包み込む
Ｉ　：　自分の言葉で言う



授業の感想（ふりかえり）
今日、わかったことは暴力はいろいろあり、中でも一つ目の行動の暴力が一番やったらダメだと的は思いました。理由は、言葉ももちろんきずつくけど、行動で傷ついたら、一番きずつくと思ったから。　ありがとうございました!!



暴力、言葉の暴力、空気(暴力)について
みんなで意見を出し合い、自分の知らなかった事をみんなが教えてくれて、すごくいい勉強になりました。



今まで並行の授業で「暴力はだめ」だとずっと言われてきたけど、内容はそれまで聞いていないけど、今回の授業では、今までの中で1番心に残った授業でした。暴力は、言葉もあるまどろっこしかわからなかったけど、「空気」の暴力もあると分かったので、今後気をつけたいと思いました。

NO,678　2021年12月　大分市立東陽中学校

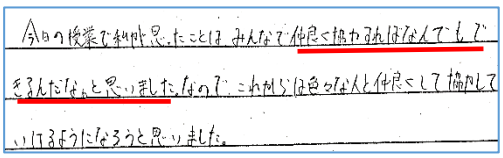
ほめるは対等

ほめるとは、相手の価値を発見して伝えること。だから、誰が誰に対してほめていい。

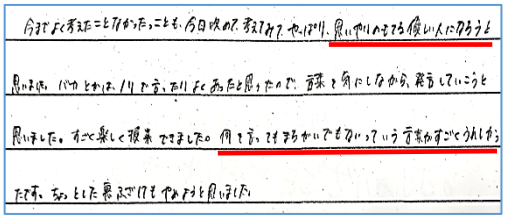
NO,677　2021年12月　大分市立東陽中学校

笑顔があふれる

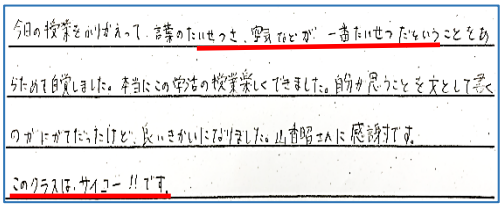
ほめる、うなづく、拍手をすると、みんなが笑顔になる。大人も生徒も一緒ですね。



今日の授業で印象に残ったことは、みんなで仲良く協力しあえばなんでもできるんだなぁと思いました。なので、これからは色々な人と仲良くして協力していけるようになろうと思いました。



今まで考えたことなかったことも、今日改めて考えてみてやっぱり、思いやりもできる優しい人になろうと思った。パワーとかは、1人1人違ったと思ったので、言葉を気にしながら、発言していこうと思いました。すごく楽しく授業できました。何を言ってもちゃかしでもなっていう言葉がすごく嬉しかったです。ちょっとした言葉だけでもやみなると思いました。



今日の授業を振り返って、言葉のたいせつさ、野球などが一番たいせつだということをあらためて自覚しました。本当にこの学活の授業楽しくできました。自分が思うことを文として書くのがにがてだったけど、良いきかいになりました。山香昭さんに感謝です。
このクラスは、サイコー!!です。

放課後は全職員と校内研修会を行いました。明るく仲良く、そして前向きに学ぶ先生方の姿を見ると、学び合い高め合う生徒達が育つのだと感じました。ありがとうございました。